



いつもロシナンテスを応援して下さい、
誠にありがとうございます。

遠回り

《第19号》

認定NPO法人ロシナンテス 発行
〒802-0082
北九州市小倉北区古船場町1-35
北九州市立商工貿易会館 7F
TEL:093-521-6470
E-Mail:info@rocinantes.org

特定非営利活動法人ロシナンテス
ROCINANTES

スーダンの概況

スーダンでは、2017年に外交関係において大きな変化がありました。1996年から継続されていた米国からの経済制裁が2017年10月に解除されたのです。この経済制裁があるために、在スーダン日本大使館でさえ、日本からスーダンへの送金に苦勞していました。また、インターネット上にはスーダンからアクセスできないページもあります。しかし、今後は徐々に改善されていくと思われます。さらに、トランプ大統領が就任して、米国への入国が制限される国の一つにスーダンが挙げられていました。これも同様に解除されました。これらの措置を受けて、スーダンの人々の暮らしが向上するようになると望みますが、実際は、シリアからの難民が多く来ていることも一因となり経済状況が芳しくなく、今しばらく国の発展には時間がかかりそうです。

土とレンガの診療所プロジェクト

さて、そのようなスーダンですが、大変嬉しいお知らせがあります。一昨年よりはじめた「土とレンガの診療所プロジェクト」にお

いて、今年1月に3棟目となる診療所がウッド・シユウェインに完成したのです。
アフリカの大地を掘り起こした土に、ナイル川の水を加えた泥土を木枠に入れ、形を整え、日干しを行い、焼き上げて、レンガが出来上がります。そして、それを現場に運び、一つ一つを積み上げて診療所が完成しました。この工程を見ていたら、まるでレンガの一つ一つが、日本でご支援してくださった皆様のお気持ちのように思えてきました。この3棟の診療所は、日本とスーダンが気持ちで繋がった証です。改めて御礼を申し上げます。

2018年2月、ハルツーム州知事、およびハルツーム州保健大臣が出席する形で、最初に建設したアルセリアおよびアルハムダ診療所で開所式が行われました。アルセリア診療所は既に運営が始まっていますが、開所式を改めて行ったのはスーダン政府が今後もしっかりと診療所の管理体制を取るとの意思表明でしよう。また、保健省はアルセリア診療所のスタッフにトレーニングを行ったそうです。スタッフは元々その地域に住んでいた方の中から選ばれました。アルハムダおよびウッド・シユウェインにおいても同様で、その地域に住む人々が、保健省で教育を受け診療所で働く予定となっています。

診療所の完成がきっかけとなって、新たな雇用につながり、そしてさらなる地域の発展へとつながると思っています。

水事業

巡回診療を行っている地域、そしてさらに国連WFPと協働で栄養改善事業を行っている北コルドファン州には、安全な水へのアクセスが困難な地域があります。その地域では、水を得るのに数キロ先の井戸へ行く必要があったり、また雨水を貯めた池の水を飲用するため水を介した感染症を引き起こされてしまったりする場合があります。そのため、新たな井戸掘削、給水所の建設を計画しています。



口バに乗って給水所に通う子どもたち

事務局だより

こんにちは、ロシナンテスで1月より広報・資金調達担当を勤めております荒井です。仕事のかたわら、家事や5歳になる息子の育児に奮闘する毎日ですが、こちらの業務を始めてからというもの“ちよっとしたことに感謝する”ことが非常に増えてきたように思います。
遠い異国の砂漠地帯の風景、水を汲みに行く子供たち…そんな非日常の写真を目にする機会が多くなったからでしょうか。
この日本に住んで、これまで当たり前だと思っていたことが、実は当たり前じゃないんだと気づく、そんな毎日です。料理をしながら「ああ、こんなに多くの食材が扱えて幸せだなあ」と思ったり、ペランダで洗濯物を干しながら「ああ、こんなに電線が張り巡らされていて便利だなあ」と思ったり。
あくせくしがちな日本の社会ですが、ほんの短い時間でも遠い異国の地を思い浮かべることで、みなさまの日常にも潤いがもたらされましたら幸いに思います。

私たちNPO法人ロシナンテスの名前は、小説「ドンキホーテ」に出てくるドンキホーテが乗る瘦せ馬のロシナンテに由来しています。「私たち一人一人は瘦せ馬ロシナンテのように無力かもしれないが、ロシナンテが集まり、ロシナンテになれば、きっと何かできるはずだ!」と考え、「ロシナンテ」と名付けました。
今後もこれを信念として一歩一歩進んでいきたいと考えておりますので、皆さまのご支援をよろしくお願い致します。

ロシナンテス応援企業

内科・外科・消化器内科・緩和ケア内科
医療法人 明気会
岩本クリニック
理事長 岩本拓也
北九州市小倉南区中貫一丁目20-50
TEL 093-472-1281
FAX 093-472-6712

がんばれロシナンテス!

税理士法人
小城会計事務所
北海道旭川市東光8条1丁目1-1
TEL.0166-31-2313

内科/消化器内科/リウマチ科
柏木内科医院
院長 柏木 陽一郎
〒802-0064 福岡県北九州市小倉北区片野2-21-10
tel 093-921-7943 / http://www.kashiwagi-naika.com/

リラクゼーションサロン
Retreat リトリート
アロマオイルトリートメント(120分)通常13,000円
遠回りご持参の方に限り→初回半額**6,500円**
〒802-0084 北九州市小倉北区香春口2-2-16
TEL 093-967-1166 営業時間/12:00~22:00



ロシナンテス水基金 2018
命を守り、育む
「清き水」をスーダシに

プロジェクトのために訪れていたオナムサマ村の住民から聞こえてきたのは、安全で清潔な水の供給を望む声でした。この村で現在稼働している2基の井戸には、1万人の住民を支える供給力はなく、水を得るため早朝から並んでも配給を受けられない人々が数多くいます。井戸水が手に入らなかった住民は、汚濁した水を汲み、生きてゆくためにその濁った水を飲んでいきます。汚濁した水は感染症を引き起こします。特に抵抗力の弱い子どもにとっては死につながる危険があります。また、水汲み労働は主に女性や子どもの仕事とされており、女性の就労や子供達の就学の機会を阻害しています。そして、農村での生活を支えるロバや羊などの家畜約6000頭も清潔な水を飲むことができていません。
スーダンでの水事業には多くの困難を伴います(前ページの水事業に関する記事もご覧ください)。ともにこの困難に立ち向かうのは、水の化身とされる観音様、千手観音を御本尊とする清水寺です。清水寺とロシナンテスは、水は生命の根源であり、清き水は生命を守り育むという

＜ロシナンテス・清水寺＞
共同募金活動概要
期間:2018年3月15日(木)～4月18日(水)までの35日間
特設ページ(右記QRから取得できます)
<https://www.rocinantes.org/waterfund>
＜特別講演会を開催いたします!＞
2018年4月15日(日) 16:00開場/17:00開演・18:30終演
演者:川原尚行(ロシナンテス理事長) 会場:清水寺大講堂円通殿
*特別講演会終了後は、本講演会参加者のみを対象とした「祈りの夜間特別拝観」(18:45~19:30)を実施します。

ロシナンテスは、音羽山・清水寺と協働で水事業のための募金活動を開始しました。スーダン共和国北コルドファン州オナムダム・ハージ・アハメド地域のオナムサマ村において、井戸掘削及び給水所建設を目指しています。
ロシナンテスは2015年から、北コルドファン州オナムダム・ハージ・アハメド地域で栄養改善プロジェクトを実施しています(前ページの栄養事業に関する記事もご覧ください)。

ロシナンテス水基金 始動!

理念において結びつきました。日本国内はもちろん世界各地から様々な人が訪れる清水寺の賛同を力に、ロシナンテスは、現地住民が最も必要とする「安全で清潔な水」を届けるプロジェクトの実施を目指し、募金活動を行っています。
スーダンに清潔な水を届けるため、一人でも多くの方のご支援が必要ですので、ご支援の協力のほど、よろしくお願いいたします。
募金活動の概要は左記をご覧ください。また、募金活動の一環として、清水寺において特別講演会を行います。お近くの方は、ぜひご参加ください!

寄付に関するよくある質問 Q&A

Q クレジットカードで継続的な寄付(毎月・毎年)をしています。次回の振替から寄付額を増額したいのですがどうしたらよいですか?

A ありがとうございます!
以前はこれまでの寄付をロシナンテスで停止し、ご本人様へ新たにお申し込みいただくという方法しかなかったのですが、ロシナンテスで簡単に変更できるようになりました。
まずは、ロシナンテスへご連絡ください。これまでの申込内容はそのまま、寄付額をロシナンテスで変更いたします。

Q 銀行振込で寄付をしました。領収書が届きません。

A 銀行振込の場合、ロシナンテスが確認できるご本人様の情報は、カタカナの振込名義のみとなります。領収書をご希望の場合には、振込日・振込名義・ご寄付者名(領収書宛名)・ご住所・振込金額をメール等でご連絡ください。

Q 郵便局で寄付を入金しようとしたところ、「窓口に来た人の名前を払込取扱票に記入してください!」と言われました。私ではなく家族の名前で領収書がほしいのですが、どうしたらよいですか?

A 払込取扱票の余白に、下の記載例のようにご記入ください。法人名でも作成いたしますのでご遠慮なくお知らせください。
〔記載例〕
個人名の場合⇒「領収書宛名:山田 太郎」
法人名の場合⇒「領収書宛名:山田株式会社」
「領収書宛名:山田株式会社 代表取締役社長 山田 花子」等

払込取扱票以外でご寄付の場合でも、振込人(申込者)とは違うお名前の領収書をご希望の際は、ロシナンテスまでご連絡ください。

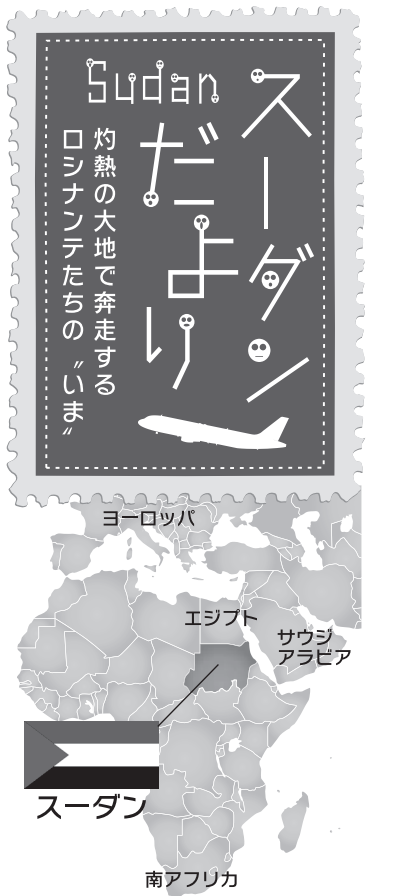
ロシナンテスではご支援をどのように活用したかの報告を大切に考え、郵送やメールで定期的にご報告させていただいております。領収書が不要の場合でも、ぜひご住所およびメールアドレスをお知らせください。

Instagram始めました

私たちロシナンテスがスーダンで活動を開始してから12年になります。団体設立以来、「スーダン」にこだわって事業をしてきました。
しかし、そんなスーダン、日本ではあまり馴染みのない国だと思います。スーダンは砂漠地帯に位置し、環境が過酷である上、政治事情で国際社会からの援助が途絶えていた期間があるため、日本に比べるとあらゆる意味で厳しい国です。
それでも、スーダンに暮らす人々は、子どもたち

は、あたたかく、力強く、美しいです。
そんな、あまり知られていないスーダンを、写真家内藤順司さんは10年以上に渡り、撮り続けてくださっています。ロシナンテス公式Instagramでは、内藤順司さんが切り取った「もうひとつのスーダン」をご紹介します。ぜひご覧ください。
(特に登録しなくても、下記URLから写真はご覧いただけます)
Q ロシナンテス ぜひ、フォローしてください!
https://www.instagram.com/rocinantes_jpn/





プロジェクト完遂！写真や図面で説明する「診療所のすべて」

これが診療所です！

診療所の役目

こんにちは。スーダンから日本に戻ってきて、そろそろ寒さにも慣れてきた渡邊です。今年の日本は本当に寒いですね。

今回は、「土とレンガの診療所プロジェクト」により完成しましたスーダンの診療所について説明したいと思います。

ロシナンテスではこれまで、砂漠の村々において巡回診療を行ってきました。巡回診療の特徴は、診療チーム自体が移動することによって広い地域をカバーすることができるといふ点にあります。また、村に出向

工事の様子



は、日本の診療所でも提供されるような、風邪や熱などの病気に対する医療です。「熱が出たらとりあえずあそこに行けばよい」と思えることは住民の安心につながります。ただ日本と少し違うのは、マラリアなどの熱帯特有の感染症の診断が重要なことです。こういった感染症はすぐに抗生物質を使わないと手遅れになることもあるため、素早く診断できるように顕微鏡をそなえた検査室が必要になります。

必要な医療の2つ目は、母子保健です。スーダンの村ではお母さんが一生のうちに何人もの子供を産むことが一般的で、村には小さい子供と妊婦さんがたくさんいます。そのため、その妊婦さんと子供の健診、予防接種を行う母子保健が非常に重要になります。

診療所建設と住民

診療所の建設自体はスーダンの建設会社とロシナンテスが主導して行うのですが、それでもやはり住民の協力は不可欠です。今まで無かった建物が村に作られれば少なからず住民の生活に影響しますし、石や砂など資材の一部は住民から提供されるためです。幸い、3棟の診療所建設すべてにおいて私たちは住民の良好な協力を得ることができ、工事中の滞りはほとんどありませんでした。今までの巡回診療で住民との信頼関係を築いてこれれたからこそ、スムーズに建設が受け入れてもらえたのだと思います。

診療所のこれから

予定していた3棟の診療所は完成しましたが、これから課題になるのは「診療所が機能すること」です。ワッド・シュウエイ村の診療所は完成したばかりでまだ動き出ししていませんが、これからは関係者と話し合いながら、3棟の診療所がしっかりと機能していくよう、フォローしていききたいと思っています。

資金調達結果のご報告

ここでは、診療所の資金をどのように集めさせていたのかをみなさまに分かりやすく説明できればと思います。

2015年、私たちはまずプロジェクトを始めるにあたり、診療所1棟につき1,000万円、3棟で合計3,000万円の資金調達を目標に掲げました。

そして同年12月、診療所建設のための基金として「診療所レンガ基金」を設けることとし、皆さまにご案内させていただきました。その結果、合計で約1,400万円ものご支援をいただくことができました。

クラウドファンディングとは

何か事業をするには「先立つもの」が必要です。スーダンに「医」を届けることにおいても、この根本は変わりません。砂漠に3つの診療所を作ることには、非常に大きなインパクトを地域にもたらすものであると同時に、非常にたくさんの資金を必要としました。

こうした大きなプロジェクトを進めていく際に近年注目されている手法が「クラウドファンディング」です。横文字で分りにくいですが、もともとは「群衆」という意味のクラウドと、「資金調達」という意味のファンディングを組み合わせた言葉で、要するに「たくさんの人とつながることによって大きな資金を得る」とことを意味します。

クラウドファンディングは横文字が使われるくらいなので、その起源は欧米にあると説明されることが多いです。例えば19世紀のアメリカで、自由の女神を作っている際に、台座の部分の

が集まりましたので、早速1棟目であるアルセリア村の診療所の建設を開始いたしました。次に私たちは、2棟目の診療所建設を目指して、インターネット上で広く支援を募る「クラウドファンディング」という手法で資金調達を進めることにいたしました。日本初にして最大のクラウドファンディングサービス運営会社「READYFOR」の協力のもと、2016年4月～6月の3ヶ月間「スーダンの無医村に診療所を建設し、5,000人の命を救いたい！」「プロジェクトとして多くの方々に呼びかけさせていただきました。このクラウドファンディング

建設資金が足りなくなってしまうました。台座がなければせっかくの像があっても格好がつかません。そのときは「ビュリツァーさん（「ビュリツァー賞」のビュリツァーですが）が新聞を通じて広く支援を呼び掛け、無事完成にこぎつけたそうです。

日本でも「広く支援を集める」という手法は昔からあります。例えば12世紀に、東大寺と大仏の再建のために重源という坊さんが全国を回って支援を集め、無事復興を果たした、なんていう記録が残っています。因みに、お寺の再建のために寄付を集めることを「勧進」という言葉として、勧進帳（かんじんちょう）の勸進と同じです。そして、12世紀以降広く使われています。

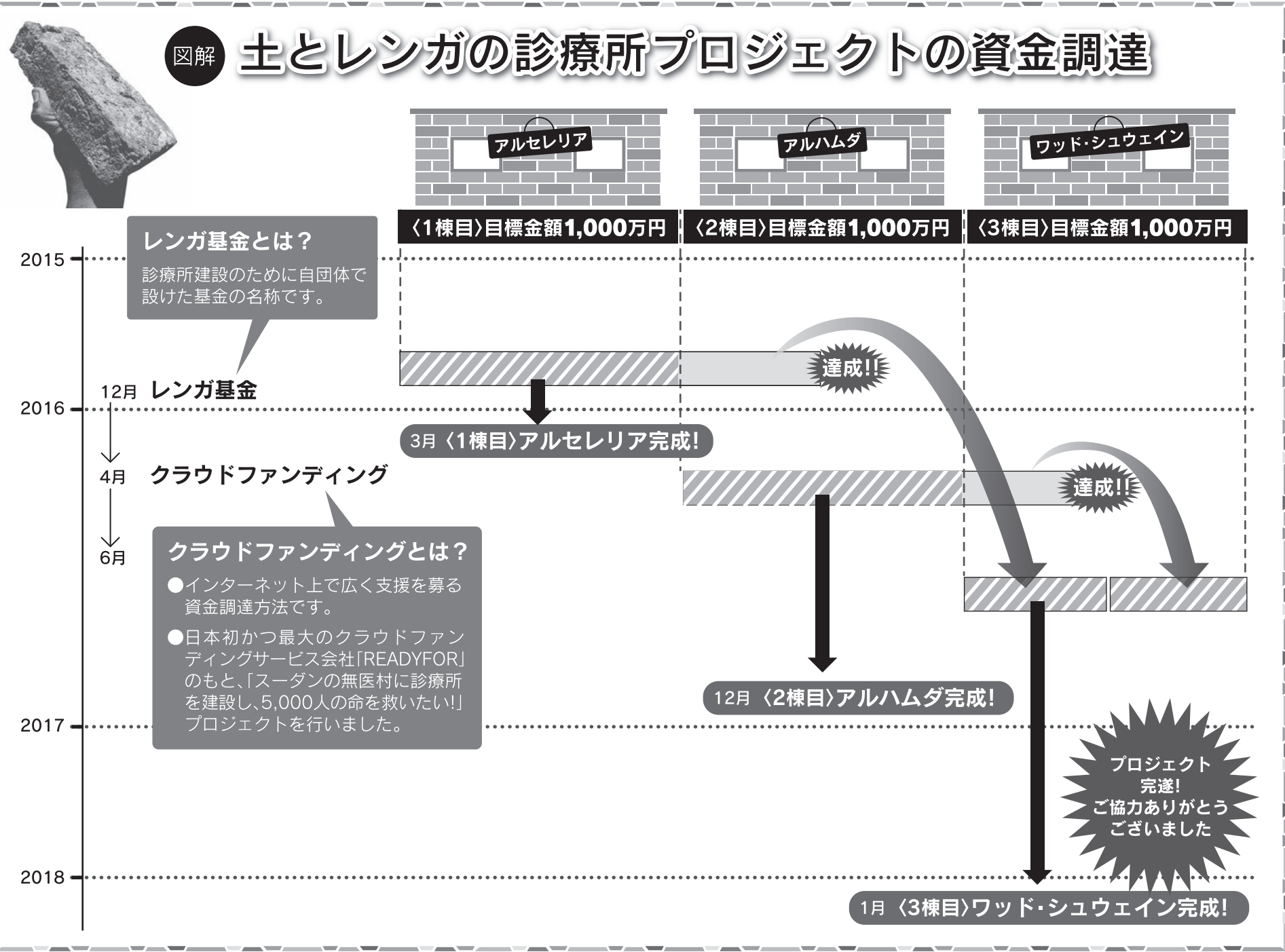
このように昔からあるクラウドファンディングですが、近年はインターネットを通じて進められます。人と人とのつながりやすくなった、というのがインターネットの大きな特徴です。この特徴は、時には犯罪に悪用されたりもしますが、ちゃんと使えば大きな

グという手法は私たちににとって初めての挑戦でしたが、最終的に389人の方から合計1,431万円ものご支援をいただくことができました。そこで、私たちは2棟目のアルハムダ村の診療所建設を開始、さらには最初のレンガ基金で集められた資金とクラウドファンディングで集められた資金を合算し、ついに3棟目ワッド・シュウエイ村の診療所建設を実現させることができました。

このプロジェクトにご協力いただいたみなさま、本当にありがとうございました！厚く御礼を申し上げます。

可能性を秘めている。今回ロシナンテスは「スーダンの村の人々は医療を利用することが非常に難しく、診療所が必要であることをインターネットを使いながらたくさんの方々に伝え、支援をつりました。インターネットを使つたからこそ、短期間でたくさんの人とつながることができました。

時代が変わるに従い、クラウドファンディングに用いる手法は変わっていきますが、その根本は変わらないと考えています。それは、「思いを伝え、たくさんの人と共有し、大きな思いにして何かを実現する」ということです。1人1人の力は小さくても集まることで大きなことを実現する、というのはロシナンテスの原点です。クラウドファンディングは、初めての試みではありましたが、ロシナンテスが大切にしている原点に沿ったものであり、プロジェクトの完遂は団体にとって非常に大きな一歩です。これからも「集めた思いを大切にしながら事業を進めていきたい」と思います。



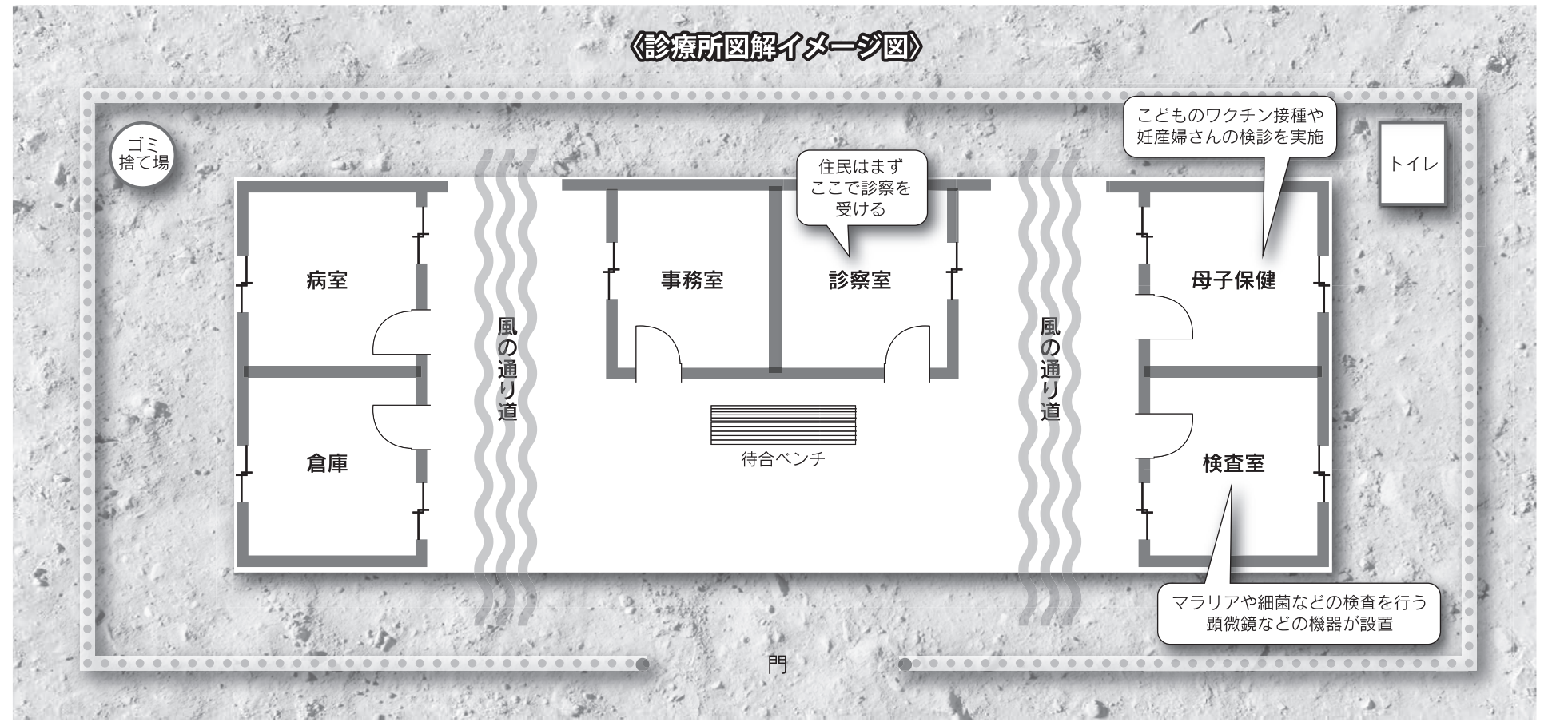
ワッド・シュウエイン診療所



アルセリア診療所



アルハムダ診療所





また、お腹の中にいる赤ちゃんや、母乳を飲んでいる赤ちゃんの栄養は、お母さん頼みになります。妊婦さんや授乳中のお母さんは、自分の分にプラスして赤ちゃんの分の栄養もとらなければなりません。

こうした理由から、この事業は子ども（正確には生後6ヶ月から59ヶ月まで）、妊婦さん・授乳中のお母さんを対象に行っています。

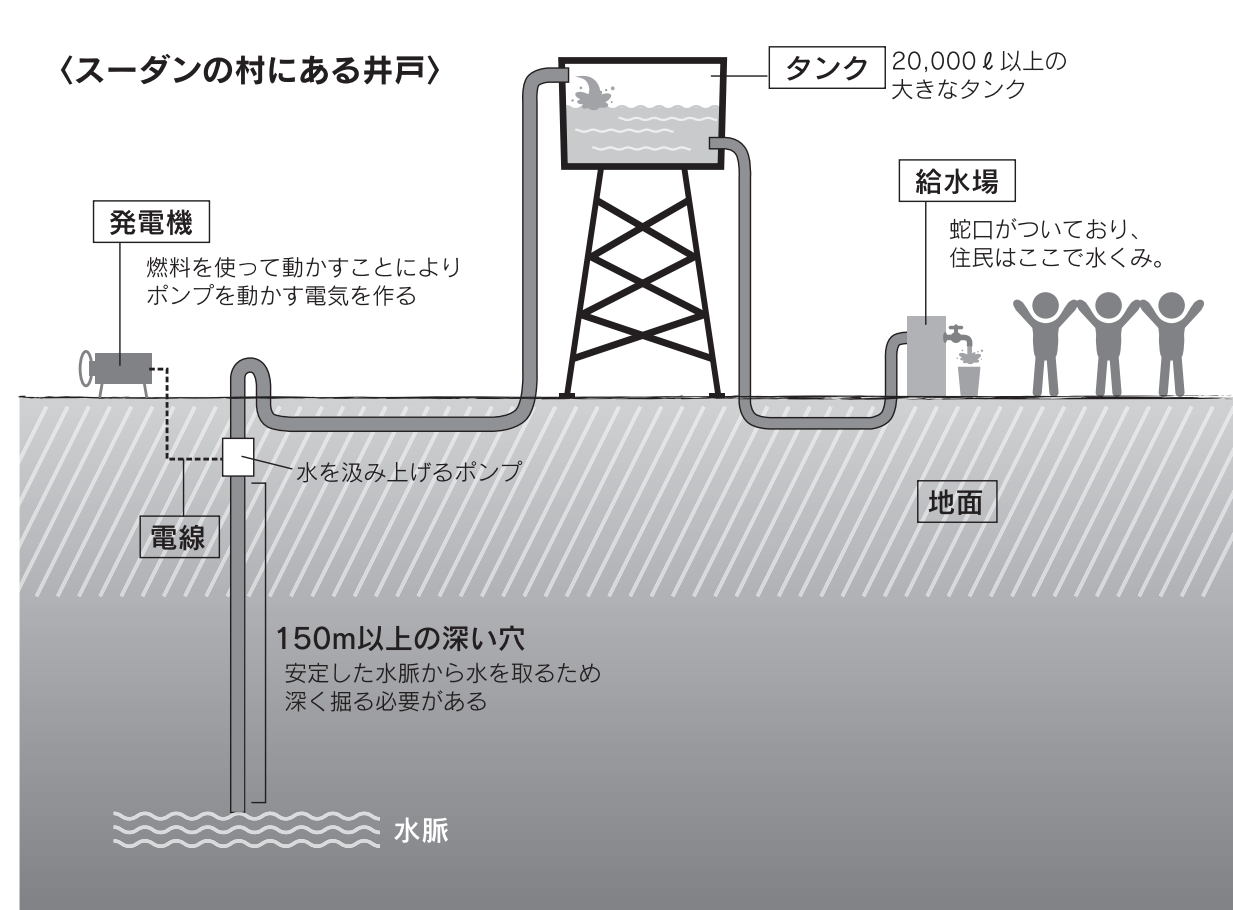
各診療所には数名ずつボランティアがあり、村を訪問して栄養不足の人がいないかどうかをチェックしています。ボランティアは各村のリーダーから推薦を受け、さらに研修を受けた人たちです。ボランティアは巻尺で二の腕の太さを測るという方法で栄養不足がないかをチェックしていきます。この巻尺は太さによって赤・黄・緑色に塗り分けられており、色に従って一目で「深刻な栄養不良」「赤」「栄養不良（黄）」、「正常（緑）」と判定できるようになっています。この方法のよいところは、複雑な計算も高価な機器もいらないところです。二の腕の太さは、体の中で栄養状態を最もよく反映している部分だと言われています。

こうして「深刻な栄養不良」および「栄養不良」と判定された人は、ボランティアに促され最寄りの診療所にやってくるようになります。そして診療所ではスタッフが生体測定をし、栄養状態に応じた栄養補助剤を渡します。栄養補助剤は穀物、砂糖、植物油、粉ミルクなどにビタミンやミネラル

理由でその水を飲まないわけにはいきません。他の選択肢が無いからです。

実際、ロシナンテスが実施している巡回診療では、不衛生な水が原因と思われる症状で受診する人が、年間数百人もみられます。その中には赤痢や腸チフスなど、今の日本ではもはや耳にすることが少ないような病気も含まれています。本来は生命の源であるはずの水なのに、状況によっては死すら招く危険なものとなってしまうのです。こうした病気の多くは、毎日きれいな水さえ手に入れば、劇的に減らすことができます。

スーダンの大地は水に乏しく、地中の水脈にあたるまで地下100メートル以上も掘らなくてははいけません。仮に手掘りの浅井戸で水を得られたとしても、すぐに水が涸れてしまうことも多くあります。地下100メートル以上というと人力で簡単に掘れる深さではありませんし、地盤がとても硬い地域もあるため、基本的には大きな掘削機が必要になります。また、強力なポンプ無しには、その深さから水を汲み上げることも困難です。さらに、ポンプを動かすためには発電機が必要ですが、24時間つけっぱなしにできるほど安定した電気が供給されているわけでもありません。そこで、係の人が定期的に発電機を回して、水を大きなタンクに溜めておくことになります。タンクは2万〜3・5万リットルの水を溜めておける巨大なもので、高いやぐらの上に設置されるのが一般的です。こうしておけばタンク



大きな井戸の必要性

多くの場合、一つの井戸の水は、家族ごとや近所の数家族ごとという単位ではなく、数千人単位の人に使われています。多い時には、1つの村だけでなく近所の村や集落も含む地域をカバーすることもあります。また、村人の大切な財産である家畜も水を飲みにやっています。

スーダンの大地は水に乏しく、地中の水脈にあたるまで地下100メートル以上も掘らなくてははいけません。仮に手掘りの浅井戸で水を得られたとしても、すぐに水が涸れてしまうことも多くあります。地下100メートル以上というと人力で簡単に掘れる深さではありませんし、地盤がとても硬い地域もあるため、基本的には大きな掘削機が必要になります。また、強力なポンプ無しには、その深さから水を汲み上げることも困難です。さらに、ポンプを動かすためには発電機が必要ですが、24時間つけっぱなしにできるほど安定した電気が供給されているわけでもありません。そこで、係の人が定期的に発電機を回して、水を大きなタンクに溜めておくことになります。タンクは2万〜3・5万リットルの水を溜めておける巨大なもので、高いやぐらの上に設置されるのが一般的です。こうしておけばタンク

栄養改善事業について

栄養不良とは

こんにちは寺田です。みなさん突然ですが「栄養状態をよくする」ために、何か取り組まれていることはありますか？「野菜をたくさん食べる」、「好き嫌いが多いからサプリメントを飲んでみる」等々、答えは様々だと思います。今回はスーダンでの栄養についてのお話です。

現在、ロシナンテスは国連WFP（世界食糧計画）と現地NGOのSIDOと共に、北コルドファン州オナムダム・ハージ・アフメド地域にある7つの診療所で栄養改善事業を実施しています。「改善」というからには、栄養状態が「よくない」人達の状態を「よくする」ことを目指しているのです。が、そもそも栄養状態が「よくない」とは、どういうことなのでしょう

専門的に「栄養不良」とは、食事によるエネルギーの不足や過剰、そして栄養素のバランスが崩れることを意味します。エネルギーは食事の量、栄養素のバランスは食事の質、というイメージしやすいでしょうか。エネルギーについて問題となるのは、「少な過ぎ」と「多過ぎ」ですが、現在の日本では「多過ぎ」の方が問題で、メタボ対策やダイエットが話題となる

栄養不足に陥りやすい人達

では、こうした状況下で特に「エネルギーが不足」してしまうのは誰なのでしょう。

世界では、毎日8000人もの5歳未満の子どもたちが栄養不足が原因で亡くなっており、そのほとんどが途上国で起きています（ユニセフ、2016年）。子どもは、成長のための栄養が必要であるにもかかわらず栄養を蓄える力が弱いので、途上国のように食糧が不足する環境ではまっさきに栄養不足になってしまいます。栄養不足が続くと体の抵抗力が低下し病気にかかりやすくなる上に、ちょっとした病気でも悪化しやすくなり、命を落とす危険にさらされることになります。

また、お腹の中にいる赤ちゃんや、母乳を飲んでいる赤ちゃんの栄養は、お母さん頼みになります。妊婦さんや授乳中のお母さんは、自分の分にプラスして赤ちゃんの分の栄養もとらなければなりません。

こうした理由から、この事業は子ども（正確には生後6ヶ月から59ヶ月まで）、妊婦さん・授乳中のお母さんを対象に行っています。

各診療所には数名ずつボランティアがあり、村を訪問して栄養不足の人がいないかどうかをチェックしています。ボランティアは各村のリーダーから推薦を受け、さらに研修を受けた人たちです。ボランティアは巻尺で二の腕の太さを測るという方法で栄養不足がないかをチェックしていきます。この巻尺は太さによって赤・黄・緑色に塗り分けられており、色に従って一目で「深刻な栄養不良」「赤」「栄養不良（黄）」、「正常（緑）」と判定できるようになっています。この方法のよいところは、複雑な計算も高価な機器もいらないところです。二の腕の太さは、体の中で栄養状態を最もよく反映している部分だと言われています。

こうして「深刻な栄養不良」および「栄養不良」と判定された人は、ボランティアに促され最寄りの診療所にやってくるようになります。そして診療所ではスタッフが生体測定をし、栄養状態に応じた栄養補助剤を渡します。栄養補助剤は穀物、砂糖、植物油、粉ミルクなどにビタミンやミネラル

栄養改善の成果とこれから

2017年に栄養補助剤の受給を開始した人は、子ども3532人、妊婦・授乳婦698人でし

た。そして、そのうち90%以上の人が栄養状態「正常」に改善しました。一度「正常」になってから再び「栄養不良」となってしまうという例は数例しかありませんでした。栄養アシスタントの丁寧な説明や、ボランティアのきめ細やかなアプローチがあったからこそ、こうした成果を上げることができたのだと考えています。

「栄養不良」は貧困、知識不足、文化、人口増加、厳しい自然環境など、様々な原因が複雑に絡み合っ





この駅の近くです。

事務所が入居する建物の外観。

東京事務所

東京事務所は北九州本部に比べるとこじんまりしていますが、スーダン大使館へも30分程度で行ける立地の良さが(ロシナンテス的には)魅力です。現在、ここでは事務局長・星野、事業部マネージャー・渡邊、事業担当・寺田の3人のスタッフが仕事をしています。スーダン事業や広報等に関する打ち合わせで外に出ることも多く、色々なものつながりやが揃っているのを感じます。

事務所が入っている建物はオフィス専用なので、周りの部屋も皆事業所。表札を眺めていると「クリエイティブ」というんでしょうか、名前だけでは何をしているのか見当がつかない社名もたくさんあって面白いですね(ロシナンテスも他人のこととは言えませんが)。

ここは、入居初日に机とイスを組み立てることから始め、照明を取り付けたり(初めの2〜3日はオレンジ電球2つしかなく、黄昏後はパソコンの画面に照らされながら薄暗い中で仕事をしていました)。その過程で判明したのは、事務局長・星野の手際がよく、というか、事業部の渡邊・寺田の不器用さ(一人とも一応医療職なのに)です。が、開設当初は殺風景だった室内は、少しずつ備品もそろい、確実に「オフィス」っぽくなってきています。

こんな風に、業務も室内も充実させていく「びしろ」たっぷりの東京事務所ですが、スタッフ「同」少しづつ作り上げていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いします。



スタッフ左から、渡邊、寺田、星野



共用ミーティングスペース。

共用会議室。

東京事務所・寺田 「『こだわりの』って全く思いつかないんですけど...」と東京事務所の人達に相談した途端、「そんなことないでしょ!」「豆苗があるじゃないですか!」と総攻撃を受けてしまいましたので:私はそんなにこだわっているつもりはないんですが:私の豆苗をご紹介します。東京事務所には豆苗が常備されていて、日々、私のランチの卵かけご飯を彩ってくれています。はさみで切つても、数日たつと新しい葉が出てきて、2〜3回再生します。切られても切られても葉っぱをのばす豆苗の執念は、生きることに「こだわり」(辞書によると「妥協せず」とことん追求する)と呼んでもいいんじゃないかと思っています。尊敬と感謝を込めて。

東京事務所・渡邊

私の現時点での一番の課題は減量です。

スーダンで痩せた(なんせお酒がないのに)のに気を許していたら帰国後あっという間に太ってしまいました。お正月もありましたし、減量のためにしていることは2つ、「運動」と「(適度な)食事制限」です。家から事務所は歩いて1時間弱なのでなるべく歩くようにしていますし、サラダ多め炭水化物少なめの食事を心がけています。朝の体重測定で「喜」憂する毎日です。栄養は大切ですな。

東京事務所・星野

星野が何だか忙しそうにしておりまですので、今回は「寺田から

ロシナンテスの事務所をご紹介します



北九州本部

北九州本部は、JR小倉(こくら)駅で北九州モノレールに乗り換えて2分、旦過(たんが)駅を降りてすぐの北九州市立商工貿易会館にあります。

周辺には小倉の台所として地元では有名な旦過市場をはじめ商業施設や銀行も多く、仕事にも帰りにも恵まれた環境です。

ロシナンテス設立当初は初代事務局長である海原六郎氏(現理事)の会社を間借りする形で日本事務局としてスタートしましたが、スーダンでの事業展開に伴いスタッフも増えたため北九州市の協力のもと2014年に移転、2017年の体制変更により東京事務所を開設したのに合わせて「北九州市という地方都市に本部を置く」という私たちのアイデンティティを表すため「北九州本部」となりました。

北九州では現在4名のスタッフが経理・総務と支援者リレーシオンズに従事しています。

「支援者リレーシオンズ」とは聞き慣れない言葉ですが、ご支援を頂いている皆さまとロシナンテスとを結ぶ大切な仕事のことを意味しています。恐らく一番皆さまと接点があるのがこの仕事で、電話やメールでのお問い合わせへの対応から、ご寄付などの支援情報の管理、ご覧頂いている会報紙「遠回り」や領収書



設立当初からスタッフを見守るだるまさん。大願成就を待ち望んでいます。

北九州つ子が集う北九州本部は、これからも皆さまとロシナンテス・日本とスーダンを繋ぐ架け橋として頑張っていきたいと思いますので今後ともよろしくお願ひします。



小倉の台所。様々なドラマ・映画にも出演多数な旦過市場。

駅のすぐそば。目の前をモノレールが通る不思議な景色を楽しめます。



スタッフ左から、塩田 愛、宮崎 毅、吉川 操、切通 陽子

スタッフのこだわり

北九州本部・吉川 操

カフェにいくのは好きなのですが、仕事中の水分補給が苦手です。お昼を過ぎた頃に「朝から何も飲んでないよ」とほかのスタッフに注意されることがしばしばあります。なので、無理なく楽しく飲めるものを日々探しています。事務局にはスーダンでよく飲まれている「カルカデ」というハイビスカスティーがあります。ハイビスカスの花びらのお茶で、色は赤紫に近い濃いピンクです。少し酸味があるためかスーダンではカップ半分くらいたっぷりお砂糖を入れて飲むそうですが、私は酸味が好きなのでそのまま飲んでます。川原が日本に戻るとに買ってきてくれるのですが、最近シナモンブレンドが初登場!酸味とシナモンって...と疑ったのですがなかなか美味しいのです。以来カルカデアアレンジをこっそり試みています。手ごたえがあったのは甘酒です。甘酒の白とカルカデの濃いピンクがまざって女子受けしそうなパステルピンクになります。ロシナンテスにカフェ事業部ができた時の為に(?)これから色々挑戦していきます。

北九州本部・塩田 愛

吉川は水分補給が苦手なのですが、私はお仕事中かなりの水分をとります。朝のコーヒーから始まり、緑茶やカルカデ(スーダンのハイビスカスティー)など主に温かい

飲み物を飲んでいるのですが、最近気になる飲み物があります。昆布茶です。化学調味料無添加のおいしい昆布茶がないかと日々:いや時々探しています。おいしい昆布茶の情報ございましたら教えてくださいな。

北九州本部・切通 陽子

私は毎日小倉駅から事務所まで歩いています。モノレール2駅分、15分くらいです。最初は遠く感じていましたが、もう慣れたものです!まわりの方と同じように朝はしっかりと早く、帰りはゆっくり歩きます。デスクワークが多いので、体を動かすことがほとんどありませんが、モノレール2駅分という距離がちょうどいいのかもしれません。ずいぶん体力がついてきました。毎日続けることが大切ですね。そして私は明日の朝も、まわりの皆さま方と競争です!

北九州本部・宮崎 毅

車で片道1時間程度とロシナンテスの遠距離通勤者なので、その時間を音楽鑑賞に充てています。Jポップからロック、メタル、何故かスラブ系ポップまで色々車に用意していますが、ラジオのNHK FMが掛かっていることも多いです。特に朝はクラシック音楽の番組が流れているので、古今東西の名曲を手軽に楽しめます。自分で選曲するのでもいいのですが流れてくる楽曲から新たな音楽との出会いが生まれることもあるので、これからもラジオが私の車からは流れ続けることでしょう。

見た星野の「こだわり」をお届けします。

星野の昼食は週4回以上カレーライスです。カレーにこだわりがあるからなのか、食の変化に対するこだわりがないからなのか、私にはよく分かりませんが、でも、さつき偵察してみたら、事務所の棚に3種類のレトルトカレーがストックされていました。そんな、私には分からないカレーへのこだわり(辞書によると「ちよとしたことにとらわれる」)を秘めつつ、日々、窓際でなたばっこをしながらカレーを食べ続けていた星野ですが、先日、出張で東京に来ていた吉川に栄養バランスを心配されていました。星野さん、ランチのおともに豆苗いかがでしょうか?

人材募集



13期目を迎えたロシナンテスは、ともに活動を行うスタッフを募集しています。詳しくはロシナンテスホームページをご覧ください。ご応募、お待ちしております!

東京事務所 事務局正職員 (広報・ファンドレイジング担当)

募集職種 検索 <https://www.rocinantes.org>